



手厚いサービスで顧客を元気に 遺品や不用品整理のプロ集団



やる気グループ

〒251-0001
神奈川県藤沢市西富 687-39
URL <https://shonan-anshin.com/>

Company data

代表

木村 一志

高校時代はアルバイトとして引越し業に携わり、20代の頃には、複数の引越し会社に就職。組織運営などの経験を積み、次第に独立を志すようになる。2015年に家電の配送業を主とする「やる気グループ」を設立。2016年からは、新たに遺品整理事業を手掛けている。

Personal data



名高 まず、木村代表が起業されるまでの歩みを教えてくださいませんか？

木村 私は、長年にわたって引越し業界に携わってきました。スタッフ育成や組織運営などを経験した後、「もっと幅広いジャンルで多くの方のお役に立ちたい」と、独立を志すように。その後、前職の経験を生かし、引越しのお手伝いや不用品回収など、便利業としてスタートしたのですが、遺品整理をさせていただいた際に、遺族の方の力になれるとても深い仕事だと感じまして——。それらを事業の柱として当社を設立した次第です。

名高 確かに事業の幅が広いですね。

木村 ええ。当社ではお客様の「困った、助けて」を全力で解決したいと考えています。そこで、遺品整理士や遺品査定士、生前整理技能プロ1級、事件現場特殊清掃士などの資格を取得し、対応できる事業を広げることにしたんです。

また、空き家対策や、1人では片付けられないほどのゴミがご自宅内に増えてしまった方の片付けサポートもさせて頂いておりますよ。

名高 競合他社も多い業界だと思いますが、御社の強みはどこにあるとお考えでしょう。

木村 社名の通り、仕事に対しスタッフ全員の「やる気」が高いところです。当

社の仕事はお客様のお悩みを解決すること。そのため、信頼されるような人間であることが大切なんです。そこで、私自身は、お客様の気持ちを汲み取って仕事をするを大切にしていまして、スタッフにも丁寧な言葉遣いやあいさつ、清潔感のある身だしなみを徹底させているので、仕事のクオリティーが高いんです。リピーターとなって頂けるお客様も多くいらっしゃいます。

名高 代表の仕事への情熱が、スタッフの方に伝わっているのでしょうか。

木村 そうであれば嬉しいです。当社には実直に仕事に取り組むスタッフばかりで、大変な現場もお互いに支え合って乗り越えているんです。スタッフ間の関係が良いものだからこそ、切磋琢磨し合って仕事に取り組みます。だからこそ、お

客様との間にも信頼関係が生まれ、満足度の高いサービスの提供がかなうんですよ。そして、作業後にお客様からお礼の言葉を頂いたとき、この仕事のやりがいを感じますね。

名高 では、今後の展望についてお聞かせください。

木村 これまでの事業にも注力し、スタッフの夢の実現へつながる新規事業を始め、ゆくゆくはグループ会社に行きたいですね。その先駆けとして、2019年夏に、リサイクルショップをオープンする予定もあります。

他にも、フィリピンやモンゴルを対象としたリサイクル品輸出事業も計画中です。新しいことに挑戦し続けるとともに、これからも、お客様、スタッフとの関係を大切に、まい進していきます。

Guest Comment 名高 達男 (俳優)

遺品整理の際は、故人様やご遺族の方に常に寄り添うことを大切におられる木村代表。「人のために少しでも役に立ちたい」と語る姿勢に感銘を受けました。また、スタッフの方とのチームワークも抜群とのこと。長年、引越し業界に携わってきた代表の磨き上げたスキルを生かし、ご活躍されてくださいね。

